

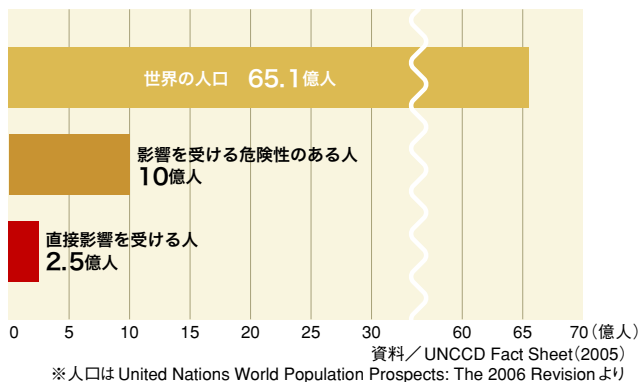
砂漠化の影響

乾燥地域に住む人々は、作物、家畜、日用品、薪炭材などを生態系に依存しているため、土地の劣化により生態系が劣化すると、結果として住民の生活環境が悪化することになります。

また、短期・長期での気候の変化は、作物、飼料、家畜の生産や、水の供給を不安定にします。一度乾燥地の生態系が損なわれると、元のとおり回復させることは困難で、農業生産性の低下、貧困の加速などに陥ります。

多くのアフリカ諸国では、深刻な干ばつにしばしば見舞われ、食糧の生産基盤である土地の劣化に直面した住民が生存のために森林、水などの自然資源の過剰採取を行わざるを得ず、このことが更に土地の劣化を促進させるという悪循環に見舞われています。

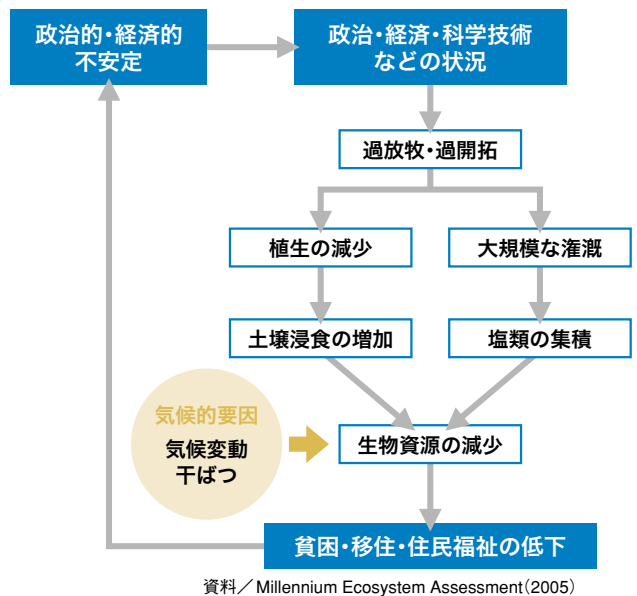
▼ 砂漠化の影響を受ける人口



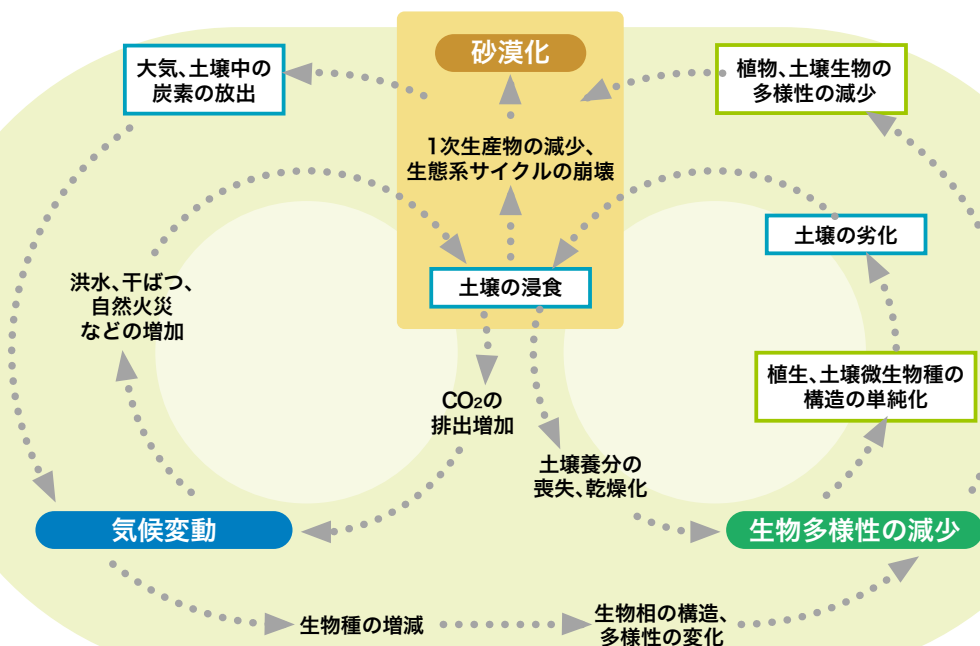
▼ 砂漠化の影響

- 食糧生産基盤の低下
- 都市への人口集中
- 生物多様性の損失
- 貧困の加速
- 難民の増加
- 気候変動への影響

▼ 人為的要因による乾燥地の変化



▼ 砂漠化と気候変動、生物多様性の関係



左の図は、砂漠化が気候変動と生物多様性の減少に、相互に複雑に関係していることを示しています。

砂漠化の進行は気候変動による影響と考えられるのみならず、土地の炭素吸収能力の減少等により、気候変動へも影響を与えています。

また、乾燥地域の生態系にとって、植生の多様性は、食料・燃料の提供など人間に限らず、家畜、野生生物の生命を支えています。砂漠化によってそうした生物多様性が損失されることになります。

生物多様性の減少が与える主な影響

生物多様性との関わり

資料 / Millennium Ecosystem Assessment (2005)